

PurePower® PW1200G エンジン 第 1 期飛行試験プログラムがスタート

2012 年 5 月 2 日、米国イーストハートフォード発:

PurePower® PW1200G エンジンの初飛行が 4 月 30 日に完了し、これにより、プラット・アンド・ホイットニーの PurePower エンジンの飛行試験プログラムが開始されました。今回の飛行試験では、三菱リージョナルジェット(MRJ)用 PW1217G エンジンを、当社所有のボーイング 747SP 飛行テストベッド機に搭載の専用スタブ・ウィングに取り付けてテストしました。飛行試験はカナダ・ケベック州ミラベルにある当社ミラベル航空宇宙センターで実施されました。

プラット・アンド・ホイットニーの開発計画担当副社長、ボブ・サイア (Bob Saia) は次のように述べています。「PW1200G エンジンの第 1 期飛行試験プログラムをスタートでき、大変満足しています。高空試験の結果は、1,000 時間超、2,000 サイクル超のフルテストで収集した PW1200G の地上試験データを補完するものです。PurePower Geared Turbofan™エンジンの計画全体では、2,400 時間超、7,600 サイクル超のフルテストが完了しており、そのうち 250 時間超が飛行試験となりました。テスト結果は、ギヤード・アーキテクチャーの信頼性、燃料消費量の低減、騒音削減、環境面のメリットを一貫して確認する内容となっています。私どもはその性能に大いに自信を持っており、PurePower エンジン計画でお客様とのお約束を果たせると心から確信しています。PurePower エンジンには現在、4 基が試験中で、9 基が製造段階に入っています」。PW1200G の第 1 期飛行試験プログラムでは性能、運用性、空中始動が確認されます。

PurePower エンジンには、エンジンのファンを低圧コンプレッサーとタービンとは異なる速度で動作させることができる先進的なギヤ・システムを採用しています。このギヤ・システムと、まったく新しい先進的なコアとを組み合わせることで、燃料効率と環境排気、騒音で二桁改善を実現しました。

また、PurePower エンジンには、全エンジン共通の先進的なコアと、飛行実績のある次世代技術を採用しています。エンジン・コアは、高効率の高圧コンプレッサー、低排気燃焼器、最新鋭の高圧タービン・モジュールで構成されています。

プラット・アンド・ホイットニーについて

プラット・アンド・ホイットニーは、世界をリードする複合企業で、ユナイテッド・テクノロジーズの傘下であり、航空機用エンジン、宇宙推進システム、産業用ガスタービンのデザイン・製造・保守において世界をリードしています。ユナイテッド・テクノロジーズは、米国コネチカット州ハートフォードに本部を置き、世界の航空業や多種の製造業に最先端技術を提供しています。

さらに詳しい情報は下記をご覧ください。

www.purepowerengines.com

Twitter:

<http://twitter.com/purepowerengine>

Facebook:

<http://www.facebook.com/purepowerengine>

YouTube:

<http://www.youtube.com/purepowerengine>

本文書には、記載した計画を含め各種リスクや不確実性を包含する、今後の事業機会に関する「将来予想に関する記述」が含まれており、実際の結果はこの「記述」で予想・示唆された内容と実質的に異なる可能性があります。その原因となり得る主な不確実性には、世界の経済情勢および航空宇宙産業のエンドマーケット需要の変化、商品価格・利率・為替レートの変動などが含まれます。その他の経済的・政治的・法規制的・技術的、ならびに競争面での不確実性については、ユナイテッド・テクノロジーズが米証券取引委員会に提出した年次報告書、四半期報告書、臨時報告書などの文書をご参照ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

プラット・アンド・ホイットニー広報代理店 MSL: 担当 釜井
TEL: 03-5719-8901 090-6033-1953 / FAX: 03-5719-8919
E-mail: yasuo.kamai@msl-japan.com